



千葉県立病院ガイド

CHIBA PREFECTURAL HOSPITALS



- | 千葉県がんセンター |
- | 千葉県総合救急災害医療センター |
- | 千葉県こども病院 |
- | 千葉県循環器病センター |
- | 千葉県立佐原病院 |

ようこそ、進化し続ける千葉県へ

～海と緑、歴史と伝統に愛された^{まち}県～



千葉県病院局長
山崎 晋一郎

千葉県医療の最後の砦、それが県立病院の使命です

医療は病院完結型から地域完結型に大きく舵を切っています。病院の中に勤務しているだけでなく地域との連携、医療だけでなく介護と連携、在宅医療や地域包括ケアの中での病院医療など、新しい動きに対応していく必要があります。

千葉県立病院は、その時代、その時代の先端の医療をはじめ、大学病院では経験できない、地域や介護と連携した医療など、全国や地域の最新の動向、新しい社会の変化を踏まえた高度医療、地域医療を提供しています。

また、令和5年11月には、高度救命救急センターの診療機能を有する「千葉県救急医療センター」と、重症の精神科救急患者に対応する「千葉県精神科医療センター」を統合した「千葉県総合救急災害医療センター」が開院したことにより、身体と精神の救急医療のさらなる充実、医療の質の向上を図ります。

千葉県病院局が管理する県立5病院は、全体で病床数、1,237床、医師350人以上、看護師1,400人以上からなる総職員数2,500人余りの全国でも有数の医療機関となります。

私達と一緒に新しい動きに対応し、時代の先端をいく医療や地域に根ざした医療に取り組む人を募集しています。採用後もそれぞれに合わせたキャリア形成を支援します。

一人でも多くの医療人が集まり、一人ひとりが自分のスキルを磨きながら、千葉県の医療を担っていく医療人として活躍してほしいと期待しています。

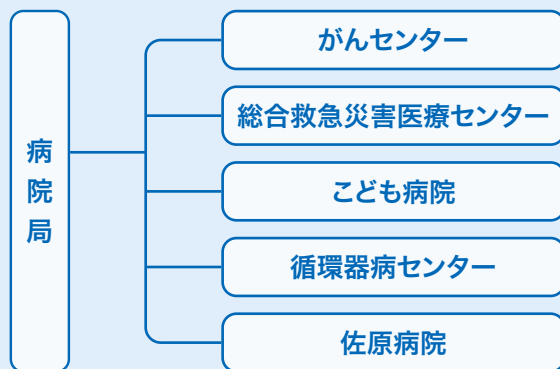
千葉県病院局の紹介

千葉県病院局とは…

県立病院の事業全般を担っています。

平成16年4月に地方公営企業法全部適用を実施し、その業務は、職員の採用、給与支給、職員の健康管理や福利厚生に関すること、予算の原案作成・執行管理、各病院の経営状況の分析、医療安全対策、県立病院の施設整備など多岐にわたります。

医師・看護師確保対策もここでを行っています。



千葉県立病院の紹介

「心と体にやさしく、
希望の持てるがん医療」

がんセンター → P.04

「救命医療と精神科救急を
統合した災害基幹拠点
病院」

総合救急災害医療センター → P.06

「高度医療と地域医療、
2つの使命を担う病院」

循環器病センター → P.12

「ときどき入院、ほぼ在宅」

佐原病院 → P.14

千葉リハビリテーションセンター

※臨床研修等で相互協力

「その子らしく、
その子のために」

こども病院 → P.10

魅力いっぱい わくわく半島ちば



病院の
ここが
強み!

ロボット手術、がんゲノム医療などの高度先進的ながん医療。患者中心の医療を支える緩和ケア・相談支援。



2020年10月完成



がんセンター 病院長
藤里 正視

千葉県がんセンターは、創立以来、千葉県におけるがん医療の中心的役割を果たしており、令和4年には創立50周年を迎えました。また、令和2年に新たに完成した病院は、最新の医療機器、技術、そして施設を提供し、基本理念として「心と体に優しく希望の持てるがん医療の提供」を掲げ、患者中心の医療を推進しています。当院はがん医療の未来を築く場所であり、若い医療者にとっては、最新の医療設備やテクノロジーを活用した実践的なスキルを身に付けるとともに、共感力やコミュニケーションスキルを養う絶好の場でもあります。私たちは、医療に情熱を持つ方々を心から歓迎し、未来を見据えたキャリアのスタート地点となることを期待しています。

フロア案内

			病棟	9F
			病棟	8F
			病棟	7F
			病棟	6F
			病棟	5F
		医局 看護局	経営戦略部 医療の質・安全管理部 事務局 治療臨床試験推進部	4F
		遺伝子診断部 集中治療室 病理検査部	手術室 ハイパーサーミア室 リハビリテーション室 輸血療法 中央検査室	3F
2階	渡り廊下(2)	渡り廊下(1) ※	内視鏡センター 外来 患者サロンにとな文庫 コンビニエンスストア 中央処置室 がん薬物療法センター レストラン 生理機能検査 採血室	2F
緩和ケア病棟 1階		総合受付 核医学診療 患者総合支援センター	画像診断 カフェテリア 放射線治療	1F
		薬剤部	ベッドセンター 中央物流センター 病理解剖室 洗濯室 栄養科	B1F

※渡り廊下で既存棟1階と繋がっています。(既存棟は研究所として整備予定です。)

住所 〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町666-2

TEL 043-264-5431

HP <https://www.pref.chiba.lg.jp/gan/>

アクセス JR千葉駅東口2番バス乗り場から(星久喜台経由)乗車→千葉県がんセンター下車(所要時間:約25分、千葉中央バス)



病床数 450床

診療科 食道・胃腸外科、肝胆膵外科、消化器内科、整形外科、乳腺外科、呼吸器外科、呼吸器内科、頭頸科、泌尿器科、歯科、婦人科、脳神経外科、腫瘍・血液内科、緩和医療科、精神腫瘍科、内視鏡科、形成外科、外来化学療法科、循環器内科、リハビリテーション科、遺伝子診療科、画像診断部、放射線治療部、核医学診療部、臨床検査部、臨床病理部、手術管理部(麻酔科)、ハイパーサーミア(温熱療法)外来

職員数832人(令和5年4月1日現在)

医師	103	看護師	461	管理栄養士・栄養士	5
医員	17	看護師(非常勤)	6	その他医療技術者	34
レジデント	3	薬剤師	31	事務(管理・経営)	24
臨床研修医	24	検査(検査・放射線)	76	クラーク(病棟)・看護補助	48

年度実績(令和4年度)

1日平均外来患者数	609.1
1日平均入院患者数	269.1
緊急搬送患者数	459
手術件数(年)	5,347
ロボット手術件数	306

主な設備

- Da Vinci Si サージカルシステム(インテュイティブサージカル合同会社)
- 高精度放射線外部照射システム(バリアン社)
- 陽電子断層撮影(PET)
- CT装置(シーメンス旭メディテック(株))
- 血管X線/CT撮影システム(シーメンス社)
- 磁気共鳴画像診断装置(3T)一式(シーメンス・ジャパン)
- 超伝導磁気共鳴断層撮影システム(シーメンス社)
- 全身用ガンマカメラ装置(株)東芝

学会認定・修練施設

- 一般病院2(日本医療機能評価機構)
- がん診療連携拠点病院
- 緩和ケア病院(日本医療機能評価機構)
- 臨床研修指定病院
- 臨床修練指定病院(呼吸器科)
- 日本麻酔科学会麻酔科認定病院
- ESMO認定施設
- がんゲノム医療連携病院
- 呼吸器外科専門医合同委員会認定専門研修連携施設
- 千葉県臨床検査技師会臨床化学部門基幹施設

- 千葉大学病院消化器内科関連施設
- 日本医学放射線学会放射線科専門医総合修練機関(画像診断・IVR部門・核医学部門・放射線治療部門)
- 日本核医学会専門医教育病院
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本緩和医療学会認定研修施設
- 日本形成外科学会教育関連施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本外科感染症学会外科周術期感染管理教育施設
- 日本産科婦人科学会専門研修連携施設
- 日本消化管学会胃腸科指導施設
- 日本臨床栄養代謝学会認定NST稼働施設
- 日本食道学会食道外科専門医認定施設
- 日本食道学会全国登録認定施設
- 日本整形外科学会認定医制度研修施設
- 日本大腸肛門病学会認定施設
- 日本内科学会認定医制度教育関連施設
- 日本脳神経外科学会指定訓練場所
- 日本泌尿器科学会認定泌尿器科専門医教育施設
- 日本婦人科腫瘍学会指定修練施設認定
- 日本放射線腫瘍学会認定施設
- 日本臨床細胞学会教育研修施設
- 日本臨床腫瘍学会認定研修施設(連携施設)

- 日本消化器病学会認定施設
- 日本輸血・細胞治療学会認定医制度指定施設
- 日本輸血・細胞治療学会輸血機能評価認定制度(I&A制度)認証施設
- 認定輸血検査技術師協議会指定施設
- 日本血液学会認定専門研修認定施設
- 日本頭頸部外科学会頭頸部がん専門医制度指定研修施設
- 日本輸血・細胞治療学会認定臨床輸血看護師制度指定研修施設
- 日本呼吸器内視鏡学会認定施設
- 日本消化器外科学会専門医修練施設
- 日本臨床栄養代謝学会栄養サポートチーム(NST)専門療法士認定規定認定教育施設
- 日本乳癌学会認定施設
- 日本病理学会研修認定施設B
- 日本膀胱学会認定指導施設
- 日本遺伝性腫瘍学会遺伝性腫瘍研修施設
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- 日本臨床細胞学会認定施設
- 日本胆道学会認定指導施設
- 日本女性性医学学会認定研修施設
- 小児がん連携病院
- 日本産科婦人科内視鏡学会認定研修施設



先輩医師からのメッセージ | 診療部長 高野 英行

自分の目指す医師像が発見できます

当院ではがんの新薬治療、ゲノム医療、腹腔鏡手術、ロボット手術等、一般病院の数倍の症例を経験し、自分の目指す医師像を発見できるでしょう。我々は、あなたの方のキャリアパスまでを考えています。多くの先輩が、専攻医、常勤医までの道

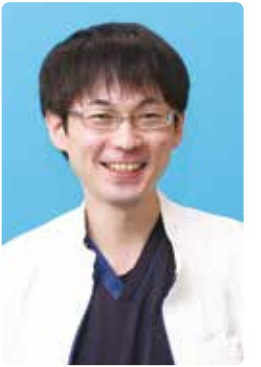
筋をたどっています。千葉県は、日本で一番医師が流入しなければならぬ県です。医師確保のために待遇改善にも努めています。是非ともご応募ください。

先輩医師からのメッセージ | レジデント医 関口 光太郎

癌治療についての知識を深めることができます

私は県立病院群での初期研修を修了後、当院でレジデント医として勤務しています。当院はがん専門病院ですが、担癌状態では治療中や経過観察中に様々な病態が生じることがあります。したがって、初期研修では癌治療自体について知識を深めることができるだけでなく、抗癌剤の副作用や手術の合併症なども経験することができます。また、比較的高齢の方が多く他疾患を抱えて

いることも多いため、それに付随する病態や内服治療についても学ぶことができます。治療後も定期的な経過観察が必要なため、画像検査の件数(特にCT)はとて多く、放射線科の研修先としても十分な症例数を経験することができます。CVポート挿入、肝癌に対するTACE、子宮頸癌出血や術前骨腫瘍に対するTAE、CTガイド下ドレーナージなどのIVRも行っています。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 鈴木 美香

がん看護のエキスパートナースを目指しませんか

看護局では、『がん患者さんがその人らしく生きるために、患者・家族と共に考え支援できる看護師を育成します』を方針に掲げ、患者さん中心の医療とがん看護の専門性を探求し、人間性の豊かな自律した看護師の育成を目指しています。がん専門看護師と9領域の認定看護師が部署を超え、活動しています。新人ナースもがん看護のエキスパートになれるよう教育部を置き、研修も充実しています。

2020年10月に新病院に移転し、患者さんの安全と看護師の負担軽減を考慮した病棟全体を見渡す開放型スタッフステーションや最新のスマートベッドシステムを導入しました。新しくなった千葉県がんセンターで、私たちと一緒に質の高いがん看護を目指してみませんか。





総合救急災害医療センター



病院の
ここが
強み!

身体・精神両面にわたる包括的な医療を提供します

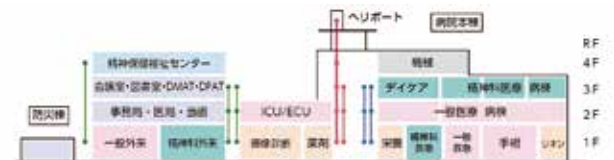


2023年11月オープン!

千葉県総合救急災害医療センターは、1980年に開設し、三次救急医療の中でも高度救命救急センターの診療機能を有する救急医療センターと、1985年に開設し、わが国初の精神科救急に特化した病院として重症の精神科救急患者に対応する精神科医療センターが統合し、令和5年11月1日に開院しました。

身体・精神科合併救急患者等に対し、迅速かつ適切な医療を提供するとともに、災害時にはDMAT・DPATを同一病院内で運用でき、身体・精神両面にわたる包括的な医療を提供します。

フロア案内

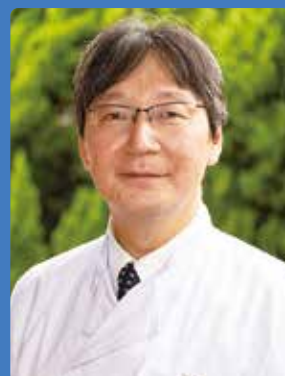


住所	〒261-0024 千葉市美浜区豊砂6番1		QRコード
TEL	043-239-3333		
HP	https://www.pref.chiba.lg.jp/cepmc/		
アクセス	JR総武線幕張本郷駅もしくはJR京葉線海浜幕張駅バス乗り場から「医療センター」行き乗車→「医療センター」下車(所要時間:幕張本郷駅から約25分、海浜幕張駅から約10分)、JR京葉線幕張豊砂駅から徒歩約15分		
病床数	150床(一般100床、精神科50床)		
診療科	内科、循環器内科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、心臓血管外科、麻酔科、精神科、放射線科、リハビリテーション科、脳神経内科		

職員数420人(令和5年11月1日現在)			
医師	42	薬剤師	14
医員	16	検査(検査・放射線)	30
レジデント	9	管理栄養士・栄養士	4
臨床研修医	がんセンターで計上	その他医療技術者	28
看護師	247	事務(管理・経営)	20
看護師(非常勤)	7	クラーク・看護補助	3

主な設備

- Hybrid ER(キヤノンメディカルシステムズ)
- MRI(シーメンス)
- 多目的X線血管造影装置(フィリップス)
- 心血管X線血管造影装置(フィリップス)
- CT(東芝)
- ガンマカメラ装置(GE)
- デジタルX線TVシステム(島津製作所)



総合救急災害医療センター
病院長 宮田 昭宏

この度、救急医療センターと精神科医療センターが一体化され千葉県総合救急医療センターとして新しい一歩を踏み出しました。

国内唯一の独立型三次救急医療施設と精神科救急を先駆けて進めてきた二つの専門医療機関が、それぞれの特徴を生かしつつさらに新しい医療を提供していきます。

救急部門については県内で初めて初療室にHybrid ERを設置し、重症救急患者の収容から検査、治療まで、移動することなく行うことが可能となり、時間の短縮や救命率の改善が期待されます。またヘリポートの整備により遠方からの搬送を容易にし、大きな災害時にも活用することが可能です。高度救命救急センターの役割も含めて24時間365日体制で、循環器内科、脳神経外科、脳神経内科、心臓血管外科、一般外科、整形外科、形成外科、麻酔科、集中治療科等、各専門科医師が初療から協働して関わるといった、特徴的な診療体制で治療にあたっています。



総合救急災害医療センター
担当病院長 深見 悟郎

精神科救急医療センター部門は、日本初の精神科救急病院として誕生し、「重症精神病患者様への速やかな医療の提供」「長期在院を予防し速やかに在宅復帰を目指す」「通院治療を継続し患者様の地域定着を維持する」という現代の精神科医療のスタイルを牽引してきました。そのために多くの職員を配置し、濃厚な医療の提供に努めています。また救急医療センターとの統合により身体・精神合併患者様にも速やかに対応できるようになったり、災害派遣医療チーム(DMAT)と災害派遣精神科医療チーム(DPAT)が協働し災害時の医療を提供したりするなど、新たな役割が期待されています。精神科病棟は50床、年間入院患者数は約350人、外来患者延数は約28,000人であり、コンパクトながら救急入院治療に重点を置いた病院です。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 金敷 美和

救急現場におけるアセスメント能力と実践力を兼ね備えた看護師を育成します

当センターは、身体と精神共に救急医療を行い、災害医療にも取組む病院です。緊急度・重症度の高い状態で、救急車やドクターヘリ、DPU(ドクターピックアップ方式)で来院する患者に尊厳や権利を尊重した看護の提供を心がけています。

看護師教育は、救急病院の役割が果たせるようアセスメント

ト能力の向上を重視したクリニカルラダー別の研修を実施し、新人教育はシミュレーションを多く取り入れています。

新病院では、救急看護のみならず、災害看護にも力を入れ円滑なチーム医療が展開できるよう努めていきます。

◆総合救急災害医療センターの紹介

【主な特徴】

- ・屋上にヘリポートを配備し搬送時間の短縮と遠方からの受入を推進
- ・初療室にハイブリッドERを運用し、重症外傷などの治療介入時間の短縮を図り、救命率を改善
- ・身体・精神科合併救急患者に対し、迅速かつ適切な医療を提供する

【災害医療への対応】

- ・防災棟や地上ヘリポートを整備し、迅速なトリアージと搬送を実現
- ・大規模災害時にも病院機能を維持できるよう非常用電源や飲料水などを配備
- ・院内エントランスなどにも医療用ガス配管を置き、緊急時の患者収容能力を強化

【優れた医療人の育成と健全な運営】

当センターは、誠実で優れた医療人、すなわち医療技術だけでなく次世代を担う“全人的な育成”を行います。病院機能を安定して果たせるように、経営面に加えて、健全な運営体制を堅持します。



ハイブリットER



1F総合受付

災害医療

幕張新都心に隣接する当センターには、自然災害のみならず、化学災害などを含む様々な都市型災害への対応も期待されており、各種災害対策のための設備、機器の整備と併せて、多様な実践訓練の実施やDMAT、DPATの連携強化などの準備を進めています。

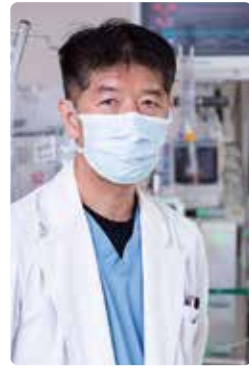
新たに基幹災害拠点病院及び災害拠点精神科病院に指定されることを踏まえ、被災地からの重症及び精神科患者の受け入れや搬送拠点の機能の強化に加え、県内の災害医療従事者の育成にも取り組んでまいります。



防災棟



救急診療部



先輩医師からのメッセージ | 医療局長兼麻酔科部長 稲葉 晋

他施設では見られない特徴のある研修ができます

当院では高度救命センターとして各科専門医が最初から救急患者の診療に当たっています。手術症例では迅速に対応できるのももちろんのこと、循環器疾患に対するVA-ECMO/IABP管理、PCASや重症頭部外傷に対するTTM、重症新型コロナウイルス感染症に対する人工呼吸管理やVV-ECMO管

理、敗血症患者に対する血液浄化療法(CHDF/HD)を用いた集中治療など、患者の最大限良好な転機を得るために高度な集学的治療を全科と協力しながら行っています。他施設では見られない特徴のある研修が可能です。

先輩医師からのメッセージ | 救急診療部長兼集中治療科部長 松村 洋輔

理想的な救急医療や災害医療を一緒に実践しましょう

救急医療は救命救急センターや救急科専門医だけで行う特殊な医療ではなく、県民のいのちを守る社会に不可欠なインフラです。その一翼として当院は救急・急性期医療に特化した診療体制で、診断・治療・蘇生から専門治療までをシームレスに遂行する理想的な救急医療を実践できます。ショック・院外心停止などの最重症患者救命や、脳卒中・心筋梗塞・大動脈解離などの急性期専門治療を数多く経験できます。県内初導入のハイブリッドERでは蘇生・CT検査・血

管造影・手術が同一場所で実施可能となり、多発外傷の手術・IVR併用や心停止に対するECPRを安全・迅速に遂行できます。新設した防災棟では平時に訓練・研修を開催し、災害時には本部や救護所として活用し新たな基幹災害拠点病院として貢献していきます。救急科専攻医研修はもちろん、専門診療科スタッフとしても充実した医療が実践できるチームへの加入をお待ちしています。



年度実績(令和4年度) ※救急医療センター	
1日平均外来患者数	26.0
1日平均入院患者数	83.4
緊急搬送患者数	2,384
手術件数(年)	3,048
血栓回収療法件数	64

学会認定・修練施設

医療法に基づく麻酔科標榜のための研修施設である麻酔科認定病院

日本救急医学会救急科専門医指定施設	腹部大動脈瘤ステントグラフト実施施設
日本循環器学会認定 循環器専門医研修施設	胸部大動脈瘤ステントグラフト実施施設
日本神経学会専門医制度における教育施設	日本不整脈心電学会認定 不整脈専門医研修施設
日本脳卒中学会専門医認定制度による研修教育施設	日本神経外科学会専門プログラム連携施設
日本外科学会外科専門医制度修練指定施設	日本外傷学会外傷専門医研修施設
日本内科学会認定医制度における教育関連病院	日本整形外科学会専門医制度による研修施設
日本熱傷学会熱傷専門医認定研修施設	腹部救急認定医・教育医制度認定施設
日本形成外科学会教育関連施設	日本救急医学会救急科指導医指定施設
日本集中治療医学会専門医研修施設	日本脳神経血管内治療学会専門医制度における指定研修病院
日本救急搬影技師認定実施研修施設	心臓血管外科専門医認定機構規則に規定する基幹施設
日本リハビリテーション医学会研修施設	日本急性血液浄化学会認定指定施設

◆高度救命救急センターとして、急性心筋梗塞、急性大動脈解離などの重症急性疾患に加え、多発外傷、重症熱傷、急性中毒、四肢切断などの特殊疾患に対して、専門的な医療をいつでも行うことができる体制となっています。最高レベルの救急医療を患者さんに提供できるよう全力を尽くしてまいります。

救急医療の充実

100床とコンパクトな病床数である機動性を活かし、治療に関わるすべての部門を24時間365日体制で運用し、循環器内科、心臓血液外科、脳神経外科、外科、整形外科、形成外科、集中治療科、麻酔科等、各部門科医師から協働して関わる特徴的な治療体制で診療を行います。新たに、ハイブリッドERを初療室に運用し、救命率の向上を図るとともに、最重症患者のICUに隣接して、国内最大級のエレベーターを設置し、安全な患者搬送及び迅速な診療に配慮しています。



救急初療室



エレベーター



ICU入口



手術室

精神診療部



先輩医師からのメッセージ | 精神科診療部長 阿部 貴之

様々な経験が積めます

2023年10月まで当院は県立単科精神科病院として、統合失調症や双極性障害の急性期治療を担ってきました。同年11月からは県立救急医療センターとの合築により、身体疾患に伴うせん妄、心身ともに重篤で相応の治療が必要とされる合併症や自殺企図への対応など、リエゾン精神医学の

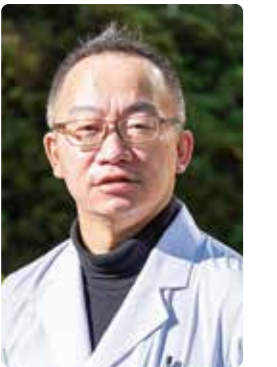
事例も豊富に経験することができるようになりました。受け持ちや当直には必ず上級医がつき、指導が得られます。精神保健指定医申請に必要な症例は概ね1年で揃い、当院を基幹施設とした精神科専門医研修プログラムもあります。

先輩医師からのメッセージ | 精神科医長 花岡 晋平

他の県立病院精神科の仕事しながら経験を積むことができます

当院は、全国に普及している精神科救急入院科病棟のモデルとなった救急病院です。夏冬の休暇取得と週5日勤務が保証され、措置入院等の非自発的入院を中心に年間約380件の新規入院があり、上級医とペアを組んで診療にあたります。災害派遣精神医療チーム(DPAT)、司法精神鑑定、県保健所での相談業務、他の県立病院精神科の外来業務、外来

訪問診療、デイホスピタル、心理社会的療法、社会人大学院生として研究をしながら仕事をする事等も経験可能です。手厚い指導の下、最短年限で精神保健指定医及び精神科専門医の資格を取得可能です。随時、見学や研修を受け付けておりますので、医局秘書まで(043-239-3333)ご連絡ください。



年度実績(令和4年度) ※精神科医療センター	
1日平均外来患者数	106.7
1日平均入院患者数	43
緊急搬送患者数	12,498
手術件数(年)	0
血栓回収療法件数	26,396

学会認定・修練施設

日本精神神経学会認定精神科専門医研修施設(基幹施設)	津田沼中央総合病院初期臨床研修プログラム 協力型病院
千葉大学教育協力施設(クリニカルクラークシップ 臨床実習)	国際医療福祉大学教育協力施設(クリニカルクラークシップ 臨床実習)
千葉県立病院群初期臨床研修プログラム 協力型病院	日本精神科救急学会認定研修施設
千葉県済生会習志野病院初期臨床研修プログラム 協力型病院	
亀田総合病院初期臨床研修プログラム 協力型病院	

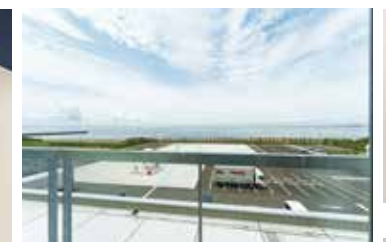
◆前身である千葉県精神科医療センターは、わが国初の精神科医療専門病院として設立され、救急外来、手厚い人員配置、在宅ケアを支えるデイケア、アウトリーチセンターなど多機能集約的な医療施設として治療を行ってきました。今後も、精神科救急医療のパイオニアとしての役割を継承しながら、精神障害をお持ちの方々が安心して地域生活を送れるよう体制の充実を図ってまいります。

精神科救急医療の充実

救急外来においては、急性かつ重症なケースを24時間体制でいつでも受け入れ、早期に治療し社会復帰できるようにしています。また、精神科救急情報センターとして、県内の輪番病院または基幹病院との受診調整を行うとともに、いずれの基幹病院も対応が困難な場合には、当センターにおいて受け入れることになっています。救命救急医療との一体化により、身体・精神の総合的な救急医療を提供するとともに、併設される千葉県精神保健福祉センターとの連携により、福祉と医療との円滑かつ迅速な橋渡しを目指しています。

アウトリーチセンター

患者さんが、地域社会の中で自分らしい生活を実現・維持できるよう、医師、看護師、精神保健福祉士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士といった多職種のチームで訪問(アウトリーチ)を通して支援していきます。



精神科病棟



体育館



テラス

こども病院



病院の
ここが
強み!

経験ある先輩とともに、すべての領域の小児疾患の研修が可能です



こども病院 病院長
中島 弘道

千葉県こども病院は、全国に14ある独立型の小児専門医療施設のひとつです。ほぼすべての領域の診療科をそろえ、約100名の医師と約350名の看護師を含む約600名の職員により、ICU、NICUを加えた病床にて小児専門医療に取り組んでいます。「その子らしく、その子のために」の基本理念とし、多職種が協働するチームとして、こどもと家族のことを第一に考える医療、最高水準の医療を提供しており、同時に虐待対応、在宅対応も含めたこども達への支援にも力を入れています。

フロア案内

一般病棟	7F	
東一般病棟 西一般病棟	6F	
一般病棟	5F	
東一般病棟 西一般病棟	4F	
分娩室、分娩手術室、 医療安全管理室、感染管理室	中央手術室、PICU、NICU、GCU	3F
産科病棟	検査室、管理部門	2F
産科外来、遺伝相談室、 システム管理室	中央受付、外来、薬剤部、生理検査、放射線科、 栄養科、こども・家族支援センター、売店、食堂、他	1F
周産期センター	本館	

住所 〒266-0007 千葉県緑区辺田町579-1

TEL 043-292-2111

HP <https://www.pref.chiba.lg.jp/kodomo/>

アクセス JR鎌取駅から徒歩25分。もしくは千葉中央バス「千葉リハビリセンター」行き「こども病院」下車。(バスの乗車時間7~10分※本数が少ないので注意)



病床数 218床

診療科 小児救急総合診療科、感染症科、内分泌科、代謝科、血液・腫瘍科、腎臓科、アレルギー・膠原病科、循環器内科、神経内科、遺伝科、精神科、小児外科、整形外科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、形成外科、泌尿器科、心臓血管外科、皮膚科、歯科、産科、新生児科、麻酔科、集中治療科、病理診断科、放射線診断科、放射線治療科、リハビリテーション科

職員数599人(令和5年4月1日現在)

医師	48	看護師	348	管理栄養士・栄養士	4
医員	27	看護師(非常勤)	3	その他医療技術者等	35
レジデント	16	薬剤師	25	事務(管理・経営)	16
臨床研修医	がんセンターで計上	検査(検査・放射線)	33	クラーク・看護補助	44

年度実績(令和4年度)

1日平均外来患者数	342.2
1日平均入院患者数	115.1
緊急搬送患者数	1,522
手術件数(年)	1,555
紹介率	84.7%

主な設備

- 磁気共鳴断層撮影装置(MRI)(GE)
- 放射線治療装置(リニアック)(キヤノンメディカルシステムズ)
- 血管造影撮影X線撮影装置(シーメンス)
- X線コンピューター断層撮影装置(CT)(GE)
- 一般撮影用X線撮影装置(島津メディカルシステムズ)
- 核医学診断用装置(GE)



NM/CT

学会認定・修練施設

- 臨床研修病院
- 臨床研修協力施設
- 日本小児科学会小児科専門医制度研修施設
- 日本精神神経学会精神科専門医制度研修施設
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 日本整形外科学会認定医制度研修施設
- 日本脳神経外科学会専門医認定指定訓練施設
- 日本眼科学会専門医制度研修施設
- 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設
- 泌尿器科専門医教育施設
- 麻酔科認定病院
- 日本病理学会研修認定施設S
- 日本感染症学会研修施設
- 内分代謝科専門医制度認定教育施設
- 臨床遺伝専門医制度研修施設
- 日本血液学会認定医研修施設
- JSH専門研修認定施設
- 小児血液・がん専門医研修施設
- 日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設(アレルギー・膠原病科)
- 日本アレルギー学会アレルギー専門医教育研修施設(耳鼻咽喉科)
- 日本リウマチ学会教育施設
- 日本小児循環器学会専門医制度修練施設
- 小児神経専門医研修施設
- 日本小児外科学会専門医育成認定施設
- 日本胸部外科学会認定医認定制度指定施設
- 心臓血管外科専門医認定機構基幹施設
- 日本周産期・新生児医学会周産期専門医(新生児)暫定認定施設
- 集中治療専門医研修施設
- 千葉大学医学部附属病院における卒業臨床研修の研修協力病院
- 昭和大学学外研修医療機関
- 日本がん治療認定医機構認定研修施設
- 日本専門医機構専門医制度専門研修プログラム認定施設
- 成人先天性心疾患専門医連携修練施設
- 日本手外科学会研修施設
- NST稼働認定施設



先輩医師からのメッセージ | 副病院長 皆川 真規

知識と経験、そして地域連携を円滑に行う能力を得られます

当院の特徴は、「豊富な症例」と「充実したスタッフ」です。ほかでは経験できないような症例からモンディーズまで幅広く診療しています。医師数は病床2床に対し約1名で、指導医はそれぞれの領域でのトップクラスです。医師研修では、

①小児医療のすべての領域を不足なく学び、②高度の専門診療の実際を経験し、③多職種連携による全人的医療を実践できる能力と地域連携を円滑におこなうための能力を身につけること、を特に重視しています。

先輩医師からのメッセージ | レジデント医 渡邊 泰二郎

一般的疾患から専門領域まで、幅広く診ることのできる理想的な環境です

当院研修では複数の診療科を廻ることで一般的疾患や希少疾患、NICU・PICU等の集中治療領域まで幅広く経験することが可能です。県内過疎地域やクリニックからの紹介も積極的を受け入れており、小児科医として必要な知識や手技を

十分に獲得できる一方、認定施設でもあるため専門医取得後もスムーズにサブスペシャリティ領域の習得が可能です。少しでも興味を持たれた方はぜひ見学にいらしてください。子供達と共にお待ちしております。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 平野 美佐子

多職種チームで役割を發揮できる看護師の育成を目指しています

看護局では、3つの「らしく」を大切にしています。基本理念である「その子らしく その子のために」はもちろんですが、「あなたらしく あなたのために」一緒に働く仲間を大切に、お互いをサポートする体制を整えています。さらに「私らしく 私のために」という考えのもと、ワークライフバランスを推進しています。看護実践の面では、小児看護の専門性を高め、多職種

チームで役割を發揮できる看護師の育成を目指して教育体制を整えています。現在、専門看護師4名、認定看護師10分野13名が在籍しており、専門性の高い看護師から直接、知識や技術を学ぶことができます。こども達が望むよりよい未来に向かっていけるように、私たちと一緒に看護を実践しませんか。



循環器病センター

看護配置 7:1 地域包括 DMAT 救急 保育所

病院のここが強み! 心臓・血管疾患と機能性脳疾患に対する高度医療の提供



循環器病センター 病院長
中村 精岳

千葉県循環器病センターは循環器系疾患の専門治療を行うセンター病院として24時間体制を整え、心血管系の手術、PCI、アブレーション、TAVIなどに積極的取り組んでいます。脳神経系診療分野では、脳腫瘍などに対するガンマナイフ治療やてんかん治療センターを開設し県内各施設と連携して治療を行っています。更に、内科・外科を中心に「中房総地域」において、地域医療も担って参りました。当院では一人ひとりを大切にす豊かな人間性と使命感を持った医療人の育成を心がけております。

フロア案内

研修室	6F
病棟	5F
病棟	4F
病棟、手術室、ICU、透析室、血管造影室	3F
外来、検体検査、管理部門	2F
外来、生理検査、核医学、放射線診断、救急外来、MRI室、受付、会計、リハビリテーション室	1F
薬剤室、滅菌室、調理室	B1

住所 〒290-0512 市原市鶴舞575
TEL 0436-88-3111
HP <https://www.pref.chiba.lg.jp/junkan/>
アクセス JR茂原駅・小湊鉄道土総牛久駅・上総鶴舞駅からバスに乗車して、『鶴舞病院入口』もしくは『循環器病センター』で下車します。※バスによっては病院の敷地内まで入らないことがありますので、ご注意ください。(乗車時間20分程度)



病床数 220(うち一時的な休床53)
診療科 内科、脳神経内科、呼吸器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、歯科、麻酔科、放射線科、腎臓内科、総合診療科、形成外科

職員数425人(令和5年4月1日現在)

医師	28	看護師	263	管理栄養士・栄養士	3
医員	7	看護師(非常勤)	2	その他医療技術者	28
レジデント	0	薬剤師	13	事務(管理・経営)	19
臨床研修医	がんセンターで計上	検査(検査・放射線)	37	クラーク・看護補助	25

年度実績(令和4年度)

1日平均外来患者数	299
1日平均入院患者数	131
緊急搬送患者数	1,120
手術件数(年)	1,201
経カテーテル的大動脈弁置換術(TAVI)	33%

主な設備

- ハイブリッド手術室(シーメンス)
- ガンマナイフ(エレクタ)
- 磁気共鳴画像診断装置(シーメンス)
- 320列CT(キヤノンメディカル)
- エックス線コンピュータ断層撮影装置(キヤノンメディカル)
- 循環器対応バイブレーションシステム(2カテ)(シーメンス)
- 超音波診断装置(フィリップス)



学会認定・修練施設

- 保険医療機関
- 臨床研修病院
- 労災保険指定医療機関
- DPC対象病院
- 結核患者収容モデル事業実施施設
- 消化器病学会教育関連病院(千葉大学医学部付属病院)
- 日本外科学会外科専門医制度修練施設
- 循環器専門医研修施設
- 消化器外科学会認定関連施設(千葉大学医学部付属病院)
- 日本神経学会専門医研修施設
- 日本心臓血管インターベンション治療研修施設
- 成人先天性心疾患専門医総合修練施設
- 日本てんかん学会研修施設
- 日本内科学会認定教育関連病院
- 日本脳神経外科学会専門医認定制度関連施設
- 日本脳卒中学会専門医研修教育病院
- 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設
- プライマリ・ケア学会認定研修施設
- 日本脈管学会認定研修指定施設
- 薬学生受入認定施設
- 心臓血管麻酔専門医認定施設
- 超音波医学学会認定超音波専門医研修施設
- 日本麻酔科学会認定病院
- 三学会構成心臓血管外科専門医認定基幹施設
- 浅大動脈ステントグラフト実施施設
- 胸部外科学会指定施設
- 小児循環器専門医修練施設
- マンモグラフィ検診施設
- 腹部ステントグラフト実施施設
- 胸部ステントグラフト実施施設
- 救急告示病院
- てんかん診療拠点機関
- 難病指定医療機関
- 生活保護法指定医療機関
- 指定小児慢性特定疾病医療機関
- 指定自立支援医療機関(精神)
- 指定自立支援医療機関(心臓血管外科)
- 指定自立支援医療機関(脳神経外科)
- 指定自立支援医療機関(免疫)
- 指定自立支援医療機関(腎臓)
- 原子爆弾被害者一般疾病医療取扱医療機関
- 身体障害者福祉法指定医の配置されている医療機関
- 災害拠点病院
- 千葉県肝炎治療特別促進事業指定医療機関
- 千葉県アレルギー疾患地域基幹病院
- 被ばく量低減推進施設
- 経カテーテル的大動脈弁置換術実施施設
- JACVSD参加施設

先輩医師からのメッセージ | 主任医長 小澤 大介



地域医療から専門医療まで幅広く研修できます

千葉県循環器病センターは循環器系・脳神経系疾患に対する高度医療を行うセンター機能と内科・外科等の一般診療科を中心とした地域中核機能を併せ持った病院です。初期研修では内科(一般内科・消化器・呼吸器・腎臓)・外科・脳神経内科・循環器科をローテートし幅広い症例を経験でき、指

導医がマンツーマンで丁寧に指導します。循環器科の後期研修では循環器領域の救急医療、心臓カテーテル、心臓デバイス手技、アブレーションまで、循環器専門医取得までに必要な症例・手技を豊富に経験できます。

先輩医師からのメッセージ | 医長 清水 太郎

初期研修では内科、外科の数多くの症例を経験できます

千葉県循環器病センターは1998年2月に開設され、循環器系・脳神経系疾患に対する高度医療を行うセンター機能と内科外科等の一般診療科を中心とした地域中核病院機能を併せ持った病院です。初期研修では各内科および外科をローテーションしていただき数多くの症例を経験できます。

更に、胃カメラ、心臓および腹部エコーなどの検査やCV挿入、小手術の術者になれます。指導医はマンツーマンで丁寧に教えることをモットーとしています。循環器科の後期研修では、カテ、PCI、ペースメーカー、アブレーションなどの観血手技を習得し、循環器専門医取得を目指します。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 渡辺 優子

人間性豊かな看護職の育成を目指しています

当院では、急性期から在宅まで、安全安心な患者中心の看護を実践するため、循環器系疾患のエキスパートかつ医療と生活の両方の視点で患者さんを支援できる、人間性豊かな看護職の育成を目指しています。集中ケア、慢性心不全看護をはじめとした6分野8名の認定看護師が在籍し、特定行為研修を修了した皮膚・排泄ケア認定看護師を中心に組織横断的に活躍しています。また、災害拠点病院として、

DMAT隊に所属する看護師も勤務しています。看護師は、循環器疾患の最新医療から在宅療養までを支援するために、地域との連携を図り、患者さんの“生きる力”を引き出すために何が出来るかを熱く語り合っています。その人らしさを支える、患者さん中心の看護について、一緒に考えてみませんか。



佐原病院

病院の
ここが
強み!

「ときどき入院・ほぼ在宅」の実現を目指す病院です



佐原病院 病院長
露口 利夫

千葉県立佐原病院は、急性期医療だけでなく在宅医療も含めた在宅療養支援病院です。当院のスローガンである「ときどき入院、ほぼ在宅」を具現化するため「訪問看護ステーションさわら」を併設しています。これは公立病院としては先進的な取り組みであり、実際の活動状況も新聞などで大きく取り上げられています。急性期疾患だけでなく在宅医療まで学ぶことのできる当院は皆様方のお役に立てると確信しています。



フロア案内

訪問看護ステーション	手術室	南2F病棟	検査科、放射線科、内視鏡	外来	1F
医局、中央材料室	救急外来、CT、アンギオ、MRI	リハビリテーション科、管理部門、売店	救急、救急センター、外来、歯科、薬剤部	栄養科	B1
ME室、図書室	本3F病棟	新3F病棟、化学療法室	3F		
本4F病棟	新4F病棟	4F			
会議室	健康管理センター	5F			

訪問看護ステーション 手術棟 南館 本館 新館

住所 〒287-0003 香取市佐原イ2285

TEL 0478-54-1231

HP <https://www.pref.chiba.lg.jp/sawara/>

アクセス JR佐原駅から千葉交通、関東鉄道、市内循環バスをご利用ください。バスは病院構内に乗り入れます。路線バスについてはバス情報(香取市ホームページ)をご覧ください。



病床数 199(一般195、結核4)

診療科 内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、歯科、麻酔科、精神科、心臓血管外科、病理診断科

年度実績(令和4年度)

1日平均外来患者数	347
1日平均入院患者数	97
緊急搬送患者数	2,209
手術件数(年)	1,024
訪問看護件数(年)	10,084

職員数283人(令和5年4月1日現在)

医師	17	看護師	168	管理栄養士・栄養士	3
医員	4	看護師(非常勤)	11	その他医療技術者	12
レジデント	0	薬剤師	11	事務(管理・経営)	16
臨床研修医	がんセンターで計上	検査(検査・放射線)	28	クラーク・看護補助	13

主な設備

- 診断用X線撮影装置(島津製作所)
- 全身血管用X線診断装置(PHILIPS)
- 全身X線CT撮影装置(64列)(GEヘルスケア・ジャパン)
- 磁気共鳴断層撮影装置(1.5T)(GEヘルスケア・ジャパン)
- 上部消化管ビデオスコープ(OLYMPUS)
- 超音波診断装置(富士フィルムヘルスケア)
- 超音波内視鏡検査装置(OLYMPUS)



全身X線CT撮影装置(64列)

学会認定・修練施設

- 日本消化器病学会関連施設
- NST稼働施設
- 日本外科学会指定施設
- 日本口腔外科学会准研修施設
- 整形外科専門医研修施設
- 日本消化器内視鏡学会指導施設
- 日本胆道学会指導施設
- 泌尿器科専門医教育施設



内視鏡室

先輩医師からのメッセージ | 副病院長 高山 亘



急性疾患に対する外科治療に力を入れています

外科では、地域の特性から急性疾患に対する外科治療に力を入れています(ヘルニア嵌頓、急性虫垂炎、急性胆嚢炎、肛門疾患)。また、消化器がんに対し、内科と密に連携し、手術療法(開腹、腹腔鏡)、薬物療法、緩和治療等を行っています。

年間手術件数は、約200件程度で月曜日から金曜日まで麻酔科医が全身麻酔を担当してくれています。手術内容は、鼠径ヘルニア修復術が多く、以下胆のう摘出術、大腸がん手術が続きます。

先輩医師からのメッセージ | 医療局長 中堀 進

急性期医療から慢性期医療まで幅広く行っております

内科では、消化器疾患と循環器疾患を主に、幅広い内科疾患を診療しています。消化器疾患では、食道・胃・大腸・肝臓・胆道・膵臓の疾患に対して、内視鏡治療など低侵襲治療を得意としています。循環器疾患では、不整脈に対するペースメーカー挿入およびそのフォローなどを行っています。

来では、消化器・循環器のほか、専門外来として糖尿病外来・肝臓外来・呼吸器内科・脳神経内科の診療を行っており、必要に応じて入院での対応も行っております。その他の内科疾患についての入院対応も適宜行っております。



看護局長からのメッセージ | 看護局長 和田 勝美

地域を見つめて、人にやさしい看護を提供します

高齢化率の高い千葉県北東部香取地域の地域中核病院として、「ときどき入院、ほぼ在宅」を実現できるよう看護実践に取り組んでいます。入院患者の約7割が後期高齢者であるため、入院前から当院の訪問看護ステーションや地域生活期のも職種と協働し、「地域を見つめて人にやさしい看護が

私たちの誇りです」の思いを大切にできる看護師の育成を進めています。急性期から在宅医療、看取りまで、地域とのつながりを大切にし、患者が安心して暮らせるような支援を考え、患者・家族に寄り添い、その人らしい生き方を支える地域医療・看護を一緒に佐原病院で実践しませんか。



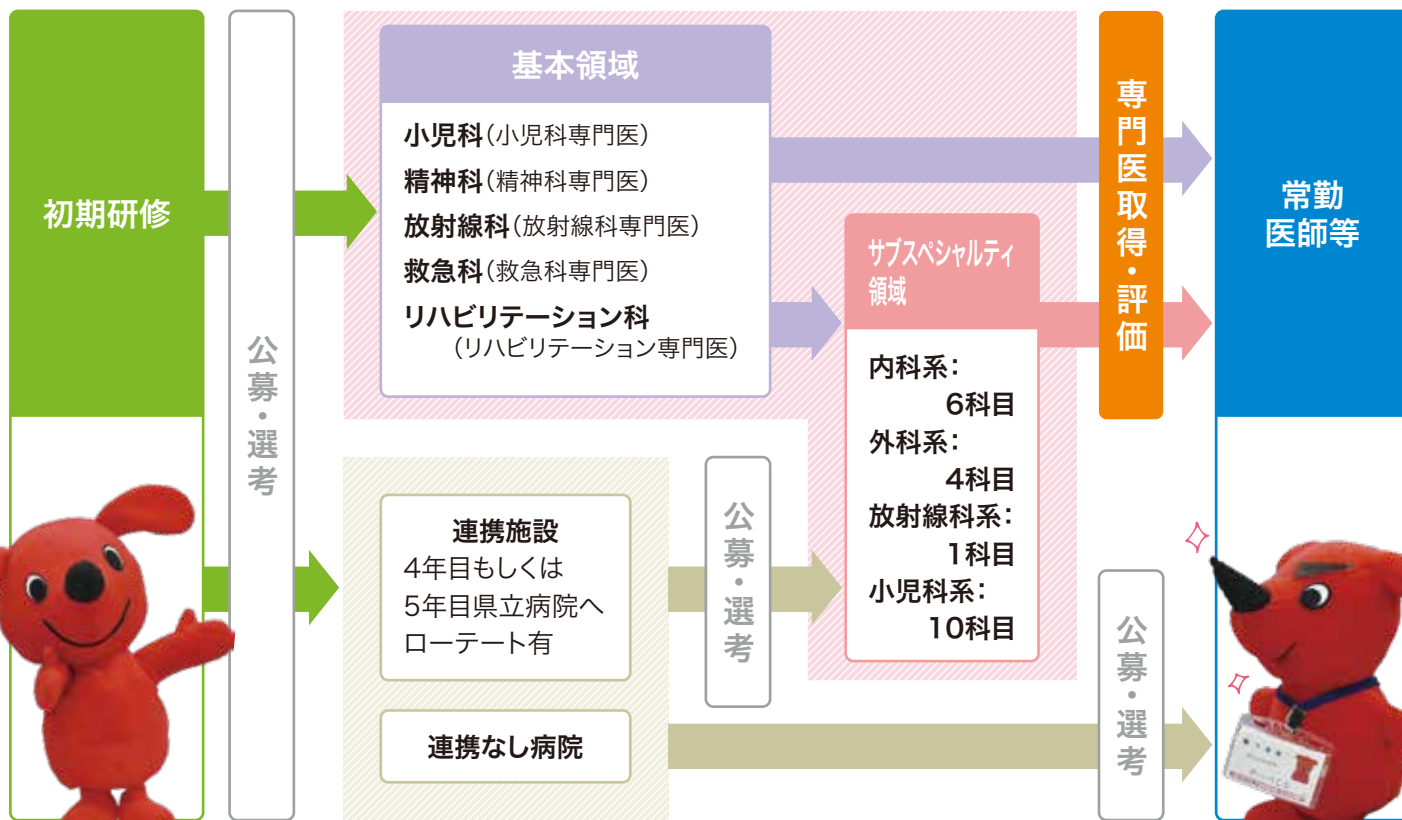
あなたのキャリア、ここでみつけませんか

臨床研修からレジデント、そして常勤医へ…

臨床研修修了後は、専門医取得のためのレジデント制度を用意しています。専門医資格を取得後、希望者には正規職員等に採用される道も開かれています。

【令和5年4月現在】

- 臨床研修修了者200名のうち48名がレジデント医へ
- レジデント採用者181名のうち63名が正規職員等へ



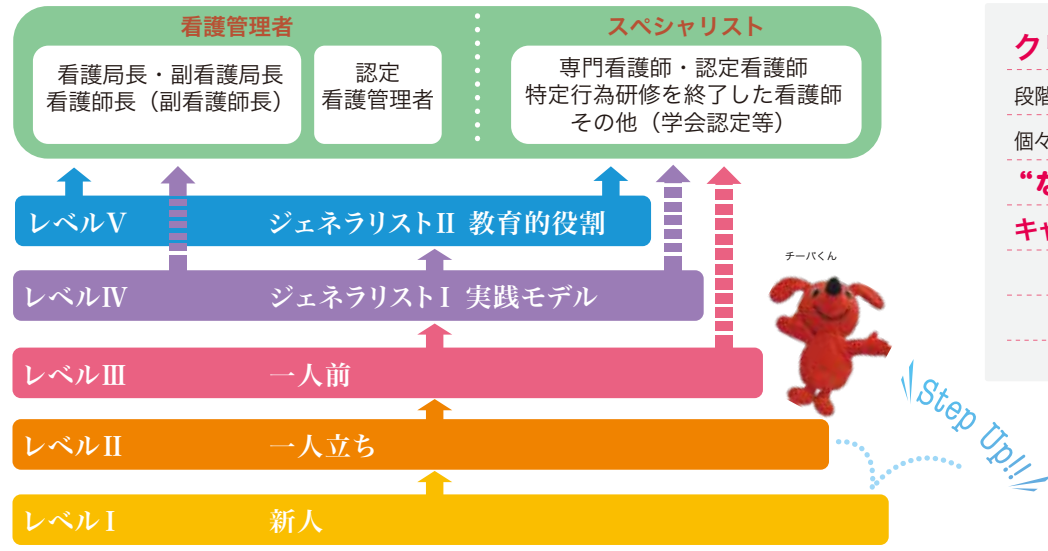
主な支援

- 学会参加
- 海外研修(短期)
- 連携大学院学位取得支援
- 子育て・介護支援

臨床研修医(年1回)、レジデント医、正規職員(海外含む)
レジデント医、正規職員
正規職員
育児休業、育児休暇、介護休暇等

～千葉県立病院のキャリアパス～

「なりたい看護師」になる!



クリニカルリーダーシステム

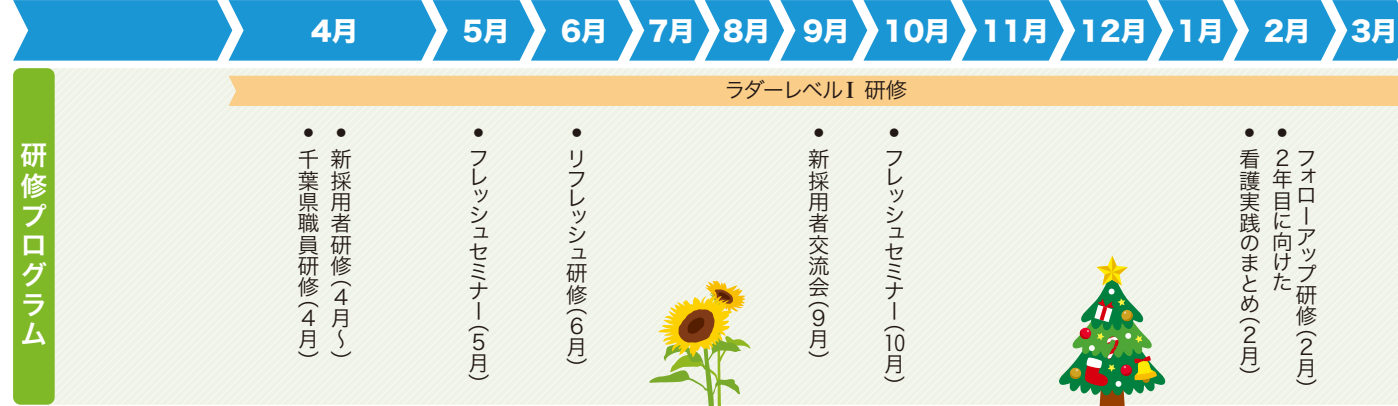
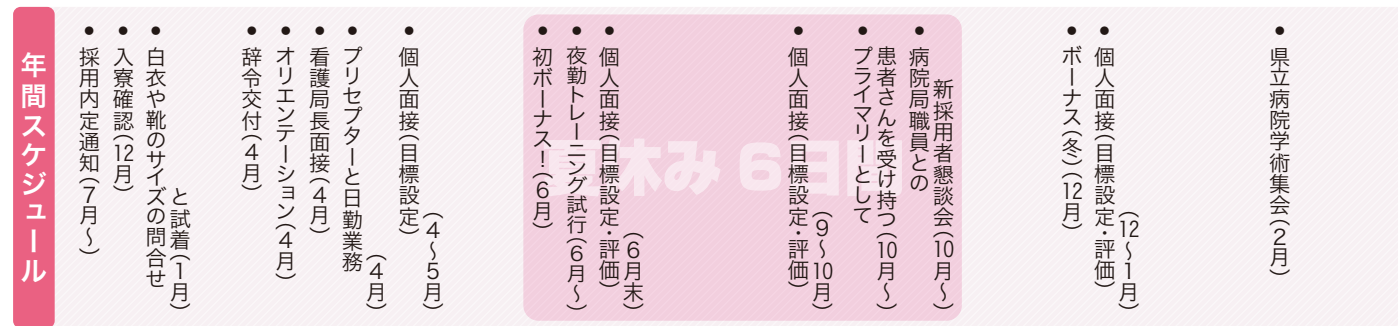
段階的にStep upできる体制を整えており、個々に合わせて成長できる。

“なりたい看護師”になれるよう、**キャリア支援**に力を入れています。

資格取得支援 看護ケアの質の向上と自己実現・モチベーションの維持向上を目的に、認定看護師・専門看護師・学会認定のスペシャリスト・各インストラクターなどの育成に力を入れています。

新人ナースの一年

※各病院で特色のあるプログラムを企画しています。





フライトナース(総合救急災害医療C)



認定看護師の皆さん(循環器病C)



在宅に向けたリハビリ(佐原病院)



DMAT(佐原病院)



研修の様子(がんC)



病室にて(こども病院)

活躍の場は無限大！ 一緒にワクワクしませんか？

まずはインターンシップ、病院見学!!

お申込み方法は裏面へ>>>>



心臓リハビリ(循環器病C)



初療室での患者受入準備(総合救急災害医療C)



日帰り外来(がんC)



ワクワク



ゲイインキ(がんC)



患者総合支援センター(がんC)



作業療法(総合救急災害医療C)



クリスマス会(こども病院)



注射薬の作成(循環器病C)



千葉県マスコットキャラクター「チーパくん」

採用情報や病院見学・インターンシップの詳細はこちらから

レジデント医募集

教育資源を生かした充実した研修



臨床研修医募集

プライマリケアから高度先端医療まで



看護師募集

あなたの笑顔が、誰かのしあわせ



問い合わせは、ホームページまたは下記の連絡先から

千葉県病院局経営管理課 医師・看護師確保対策室

千葉県病院局



☎043-223-3969

✉ byoukei3@mz.pref.chiba.lg.jp



<https://www.pref.chiba.lg.jp/byouin/>

MEMO

病院見学・オンライン説明会・インターンシップのお申し込み方法

かんたん3ステップ

1. QRコードを読み込む

希望の職種のQRコードを読み込んでください



レジデント医・臨床研修医用



看護師用

2. フォームに入力

申込フォームに必要事項を入力してください

ここがポイント!!

❖レジデント医・臨床研修医

- 病院見学
日程調整を行いますので、見学希望日は複数(2~3)、見学希望日の1か月前までにお申し込みいただくと、よりスムーズにご案内出来ます。
- オンライン説明会
レジデント医募集・臨床研修医募集のページから、それぞれお申込みください。

❖看護師

インターンシップは、定員に達した場合、他の日程をご案内することもあります。

3. ご案内

決定後、担当からメール等でご案内いたします

※お申込み内容について、確認させていただくことがあります。

※入力内容に誤りのないよう送信前によくご確認ください。特に電話番号、メールアドレスに間違いがあるとご連絡できません。

※日程によっては、ご希望に添えないこともあります。 ※資料請求もこちらからお申込みいただけます。